

休日急患診療

(☎ 65・8999)

【診療科目】

小児科(日・祝日のみ)内科・外科

【診療時間】

土曜日 後1～9(4・18・25日)

日・祝 前9～後9(5・11・12・19・26日)



金	土
3 節分 初午 ●葉草風呂の無料開放	4 立春 心のおやつ時間 後2:30～3 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館 ●越前おおの冬物語 ●でっち羊かんまつり・越前 おおのふるさと味物語 ●食守フェスタ
10	11 建国記念の日 ●市民学校
17	18 自然あそび 後2:30～3:30 図書館 ●めいりん講座 ●くらしなんでも相談
24	25

今月は後期高齢者医療保険料(普通徴収)の納付月です!

●後期高齢者医療保険料 第8期

◆納期限 2月29日(水)

※普通徴収は、年金から保険料が天引きされない方が対象です。
市発行の納付書で金融機関などで個別に納めてください。

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	11日
図書館	6・11・13・19～25・27日
本願清水イトヨの里	6・13・14・20・27日
歴史博物館	6・13・14・20・27日
民俗資料館	6・13・14・20・27日
穴馬民俗館・笛資料館	1～29日(3月31日まで)
和泉郷土資料館	
越前大野城	1～29日(3月31日まで)
武家屋敷旧内山家	なし
文化会館	6・13・20・27日
B&G海洋センター	6・12・13・20・27日
エキサイト広場	1・8・13・15・22・29日
あっ宝んど	14日
うらら館	6・13・20・27日
平成の湯	7・14・21・28日
有終会館	平成24年4月1日まで休館

冬季期間

次の施設は休館しています。

越前大野城、穴馬民俗館、和泉郷土資料館、笛資料館は、平成24年3月31日までの間、

休館しています。

ご利用できませんので、よろしくお願いいたします。



【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
年金相談	16日	前10～後3:30	商工会議所 ☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	1・8・15・22日	後1:30～3:30	市役所別館 ☎66・1111 (児童福祉課 内線295)
心配ごと相談	2・9・16・23日	前9～正午	有終会館別館3階 ☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営	8日	後1～4	商工会議所 ☎66・1230 (会場)和泉ふれあい会館
労働	10日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・中小企業事業)	13日	後1～3	
法律 要申込	16日	後1～4	
税務	22日	後1～4	
司法書士相談	15日	後1～4	
夜間相談	2・9・16・23日	後5:30～8	
和泉地区相談会	8日	前10～後3	(会場)和泉ふれあい会館

2月



市民カレンダー

日	月	火	水	木
■省エネルギー月間 ■北方領土返還運動 全国強調月間 ■情報セキュリティ 月間 ●印の行事は別の紙面で詳しく 記載しています。	2月7日はふるさとの日 明治14年2月7日は、福井県が誕生した日です。県では、 昭和56年の置県100年を機に、この日を「ふるさとの日」 と決めました。 県民が自らの郷土について理解と関心を深め、より豊 かな郷土を築き上げることを期する日とされています。		1 推定筋肉量定期測定 前9～後6:30 保健センター	2 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター
5 市総体スキー競技会 前9～ 六呂師高原スキー場 ●越前おおの冬物語 (朝市特別出店) ●でっち羊かんまつり・越前 おおのふるさと味物語 ●食守フェスタ	6 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●住基カード関係時間外受付	7 ふるさとの日 北方領土の日	8 針供養 ●年金無料相談	9 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●無料ストレス相談
12 ●歴史博物館講座	13 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●住基カード関係時間外受付	14 聖バレンタインデー ●はじめての集計表づくり	15 青少年育成の日	16 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター
19 雨水 家庭の日 食育の日 ●農業の担い手育成研修会	20 旅券の日 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●住基カード関係時間外受付	21	22 介護保険制度説明会 前10～11:30 市役所 ●年金無料相談	23 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●無料ストレス相談
26 ごみの第4日曜日受け入れ 前8:30～正午 後1～4:30 ビュークリーンおくえつ 普通救命講習会(要申込) 前9～正午 消防本部 ●健康ランチバイキング ●生涯学習フォーラム	27 市民課窓口延長 ～後8 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター ●住基カード関係時間外受付	28	29 3歳児健康診査 後1～1:40 保健センター ●あなたにもできる救命講習会	今月の納税 固定資産税 第4期分 国民健康保険税 第8期分 ◆納期限 2月29日(水) ★納税は便利な口座振替を ご利用ください



各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
育児相談会	8・22日	前10～11	保健センター ☎65-7333
心の健康相談 要申込	1・15日	後2～3	奥越健康福祉センター ☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	7・21日	前9～11	
女性相談	2・9・16・20・23日	前9～後5:15	
育児不安解消サポート教室 (おひさま広場) 要申込	22日	後1:30～3:30	
幼児のことばと発達相談 要申込	7・14・21・28日	前9:30～11:30	ことばの教室(有終東小学校内) ☎65-8535
ニコニコキッズ教室	8・22日	前9:30～11:30	学びの里「めいりん」 ☎65-8535 (ことばの教室)
補聴器相談	20日	前10～正午	市役所社会福祉課相談室 ☎66-1111 (社会福祉課 内線472)

【法律関係】

人権相談・行政相談	2・16日	後1:30～3:30	有終会館別館3階	☎66-1111 (総務課 内線244)
巡回登記・人権相談	8日	前10～正午、後1～3:30	市役所行政資料室(総合案内横)	
法律相談 要申込	9・23日	後1～4	有終会館別館3階	☎65-8773 (社会福祉協議会)

パソコン講座 はじめての集計表づくり

表計算ソフトエクセルの基本操作を学びませんか。

日時 2月14日(木)午後7時～9時

場所 学びの里「めいりん」

講師 おおのIT講師グループ

対象 パソコンの文字入力ができる人

定員 30人

受講料 無料

締切 2月10日(金)

その他 エクセルソフトが入っている自分のパソコンを持ち込むことも可能

申込方法 電話かファクス、電子メールで社会教育課へ申し込む

☎ 社会教育課社会教育係

(☎65・5590 FAX66・2885)

Eメール syakai@city.fukui-ono.lg.jp

みんなでスポーツ ベビー&ママヨガ

日程 (全5回) 2月17日～3月16日の(金)

時間 午前10時～11時

場所 学びの里「めいりん」

講師 飛石めぐみさん

対象 未就園児と母親

定員 15組(先着)

受講料 1組1,000円(みんなスポクラブ会員は無料)

持ち物 タオル、飲み物、バスタオルがあればヨガマット

申込方法 受講料を添えて、大野公民館へ申し込む

締切 2月15日(金)

☎ 大野公民館 (☎66・2828)

2月めいりん講座

日時 2月18日(木)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

内容・講師・定員

①音楽に合わせて楽しく身体を動かそう!

・講師 歸山夏實さん

・定員 30人

・受講料 無料

②花あそび(遊心)をしてみませんか!

花に目や鼻、リボンを付けて楽しい作品を作り、大切な人にプレゼントしましょう。

・講師 澤美美恵子さん

・定員 20人

・受講料 850円(花材代)

申込方法 2月14日(木)までに電話かファクスで社会教育課へ申し込む

☎ 社会教育課社会教育係

(☎65・5590 FAX66・2885)

キムチ作り体験講座

日時 2月18日(木)午後2時～3時30分

場所 農村婦人の家(小山公民館併設)

内容 発酵について話を聞いてから、韓国の唐辛子やニンニク、リンゴなどを使ったハクサイ1個分の本格キムチを作る

講師 農村婦人の家職員

定員 12人(先着)

受講料 1,200円(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾

受付期間 2月6日(金)～10日(金)

☎ 小山公民館 (☎66・2468)

農業の担い手育成研修会

日時 2月19日(金)午後1時～4時30分

場所 JAテラル越前本店

内容 市内の農業生産法人や認定農業者の経営概要を学び、現地を視察▷認定農業者制度の紹介など

対象 市内の農業者、集落営農の組織化を目指す集落の人など

定員 30人程度

受講料 無料

申込方法 電話で農業農村振興課へ申し込む

締切 2月9日(金)

☎ 農業農村振興課農政係

(☎66・1111内線314)



はじめての料理講座

料理初心者を対象に、簡単な料理の作り方を学びます。

月日 ①2月21日(木)(洋食)

②3月3日(金)(和食)

時間 ①午後7時～9時②午前10時～正午

場所 勤労青少年ホーム(下庄公民館併設)

メニュー ①簡単ナポリタン、じゃがいものスープ、卵の彩りサラダ、デザート②しめじのすまし汁、ぶりの鍋照り焼き、大根とにんじんのなます、キャベツのごま和え

講師 勤労青少年ホーム職員

対象 45歳までの男女

定員 各日16人(先着)

受講料 各1,000円程度(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾、タオル

締切 ①2月16日(金)②2月28日(金)

その他 締切日以降のキャンセルは材料代が掛かります

☎ 勤労青少年ホーム

(☎65・7221)



市営住宅空き状況

▶中挾特定公共賃貸住宅 1戸
(2DK、家賃5万5000円)

▶東二番町家住宅 4戸、西二番町家住宅 2戸
(2LDK、家賃5万7500円～6万5000円、共益費・駐車場使用料金は別途)

※入居には条件がありますので、問い合わせてください

締切 2月15日(金)

☎ 都市計画課建築住宅係 (☎66・1111内線357)

イベント・催し

薬草風呂

日時 2月3日(土)午後3時～9時
場所 市内5公衆浴場 東湯、改盛湯、亀山湯、キューピー湯、日乃出湯(50音順)
入浴料 無料
☎ 市民課保険年金係
 (☎66・1111内線457)

農業農村元気づくり大会

日時 3月4日(土)午後1時30分～3時30分
場所 JAテラル越前本店
内容 集落などでの農業農村活性化に向けた取り組み事例報告▷国や県などの新年度の取り組み▷緑のふるさと協力隊活動報告
対象 市内の農業者や農村集落区民など
参加料 無料
申込方法 電話で農業農村振興課へ申し込む
締切 2月29日(木)
☎ 農業農村振興課農政係
 (☎66・1111内線314)



健康ランチバイキング

食事は、健康で生活するために大切な要素です。「何をどれだけ食べればよいのか」を見て味わって、楽しく学びませんか。
日時 2月26日(土)午前10時～午後1時
場所 保健センター
定員 50人(先着)
参加料 500円
締切 2月17日(木)
主催 市食生活改善推進員連絡協議会
☎ 健康増進課健康増進係
 (☎65・7333)

越前加賀ご当地グルメグランプリ2012

越前加賀広域観光推進協議会では、石川・福井両県境地域の魅力ある観光地づくりと、来訪者によるにぎわい創出を目的に、いろいろな事業を展開しています。
 事業の一環として、地域の「食」や「食材」を活用したイベント「越前加賀ご当地グルメグランプリ2012」を開催します。
 県境地域8市町ほかのご当地グルメが一堂に会します。

日時 2月19日(土)午前10時～午後4時
場所 小松ドーム(石川県小松市林町ほ5番)
内容 ▷越前加賀県境エリアのご当地グルメが大集合▷日本フランス料理技術組合代表を務める三國清三さんが考案したレシピを基に制作した料理の試食会&トークショー▷関連自治体の「ゆるキャラ」が勢ぞろい▷越前加賀の伝統芸能披露▷地産地消受注商談会コーナー
主催 越前加賀広域観光推進協議会
関連自治体 大野市、勝山市、あわら市、坂井市、永平寺町、小松市、加賀市、白山市
入場料 無料
☎ 越前加賀広域観光推進協議会(事務局:石川県観光推進課)
 (☎076・225・1542)

教室・講座

1回こっきり体験講座

日時 2月11日(土)午前9時～正午
場所 富田公民館
内容 バレンタインチョコ作りを体験
講師 山腰里美さん
対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)
定員 15人(先着)
受講料 300円
持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル
締切 2月8日(木)
☎ 富田公民館
 (☎66・4101)



市民学校

日時 2月11日(土)午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
テーマ いま何が起きているのか?～われわれは何をなすべきか
講師 福井新聞社論説委員長 北島三男さん
受講料 無料
☎ 社会教育課社会教育係
 (☎65・5590)

歴史博物館講座

全国有数の金山地帯であった越前国大野郡。金森長近公が大野を治めていた時に、大野郡で金山を開発し、これを公儀に届け出なかったことや、「隠し金山」が発見し、秀吉から謹慎を命じられたことなどを学びます。
日時 2月12日(土)午前10時～11時30分
場所 図書館
テーマ 金森長近の「隠し金山」(続)「金龍の鉱脈」
講師 市博物館館長
定員 50人(先着)
受講料 無料
締切 2月11日(土)午後4時
☎ 歴史博物館
 (☎FAX65・5520)
 Eメール hakubutsukan@city.fukui-ono.lg.jp

みんなでスポーツ ソフトバレーボール教室

日程 (全5回) 2月14日～3月13日の(木)
時間 午後7時30分～9時
場所 エキサイト広場
講師 市ソフトバレーボール協会 会員
対象 中学生以上の男女
定員 25人(先着)
受講料 1,000円(保険料込み。みんスポクラブ会員は無料)
持ち物 内ズック、タオル、飲み物など
締切 2月10日(木)
☎ スポーツ課社会体育係
 (☎66・1111内線532)

お知らせ

国民年金保険料 納付の免除と猶予制度

国民年金には、経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合は、申請により保険料の納付が免除される制度があります。免除を申請する本人と配偶者、世帯主の所得が基準額以下であることが条件となります。

条件を満たしていない場合でも、免除を申請する本人と配偶者の所得が基準額以下で、請求する本人が30歳未満であれば納付が猶予されます。

納付の免除や猶予が承認された場合、10年以内に追納することができます。平成23年度の申請期限は、7月31日までです。

☎ 市民課保険年金係
(☎66・1111 内線456)

年金無料相談

福井年金事務所が社会保険労務士による「ねんきん定期便」をはじめ年金についての無料相談を実施します。

月日 2月8日(木)、22日(木)

時間 午前10時～午後4時

場所 市役所内

その他 「ねんきん定期便」に同封されている書類、印鑑、年金証書か年金手帳を持参(本人以外が相談の場合、委任状が必要)

☎ 市民課保険年金係
(☎66・1111 内線456)

基本健診とがん検診 2月29日までに受診を

医療機関 県内の指定医療機関(受診券に同封している案内で確認してください)

その他 ▷事前に医療機関で予約してください▷必ず受診券と保険証を持参しましょう▷39歳以下の方は、基本健診を受診できません▷肝炎検査・前立腺がん検診は、受診できません

☎ 保健センター (☎65・7333)
市民課保険年金係
(☎66・1111 内線457)

住基カード関係の申請

時間外に受け付け

確定申告の時期に合わせて、住民基本台帳カードの交付申請や電子申告に必要な電子証明書発行手続きを、時間外に受け付ける日を設けます。

月日 2月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)

時間 午後5時30分～7時30分
(受付は午後7時まで)

実施業務

- ① 住民基本台帳カードの交付
- ② 住民基本台帳カードを利用して、印鑑登録証明書や住民票の写しなどの交付を受けることができる機能付加
- ③ 公的個人認証サービスを利用するための電子証明書発行

手数料 住民基本台帳カード500円、電子申告に必要な電子証明書500円

持ち物 住基カードの交付申請時に▷印鑑▷運転免許証などの顔写真付き身分証明書と健康保険証▷印鑑登録機能をつける場合は印鑑登録カード

その他 住基カードと電子証明書の発行には、約30分掛かります。電子証明書の発行申請が混み合った場合、住基カードのみ交付し、後日に電子証明書発行の手続きをお願いすることもあります。和泉支所では、時間外受け付けを行いません

☎ 市民課市民窓口係 (☎66・1111 内線453)



ごみ第4日曜日受け入れ

月日 2月26日(日)

時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

高齢者のおむつ代医療費控除

おむつが必要な高齢者がいる世帯は、おむつ代に掛かる費用が医療費控除の対象となります。

確定申告をする際には、おむつ代の領収書と、医師の発行する「おむつ使用証明書」か市の発行する「確認証明書」が必要です。

詳しくは社会福祉課まで問い合わせてください。

☎ 社会福祉課高齢福祉係
(☎66・1111 内線477)

要支援・要介護認定者 障害者控除の認定申請

平成23年12月31日現在、介護保険の要支援・要介護認定を受け、障害者と同等と認められる65歳以上の人は、障害者控除の対象となります。対象者には、2月上旬までに「障害者控除対象者認定書」を送付します。

認定者がすでに死亡している場合は、認定書は送付しません。扶養控除の申請などで認定書が必要な場合は、社会福祉課まで申請してください。

☎ 社会福祉課高齢福祉係
(☎66・1111 内線477)

教室・講座

乳製品を使った料理教室

森永乳業株式会社の出張料理教室「エムズキッチン」を開催します。良質な栄養を多く含んだ乳製品を使って、健康的なメニューを作ってみませんか。

日時 2月23日(金)午前10時～午後1時

場所 富田公民館

講師 森永乳業派遣の栄養士

定員 20人(先着)

受講料 300円(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル

締切 2月13日(日)

主催 富田若杉会

☎ 富田公民館 (☎66・4101)

あなたにもできる救命講習会

市赤十字奉仕団が、生活で役立つ救命講習会を開きます。

日時 2月29日(金)午後1時30分～2時30分

場所 市役所内

講師 市消防署職員

定員 30人(先着)

受講料 無料

締切 2月15日(金)

☎ 社会福祉課社会福祉係 (☎66・1111内線474)

肉まんとフルーツタルト講座

肉まんと、おいしいフルーツタルトを作ってみませんか。

日時 2月29日(金)午後6時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム(下庄公民館併設)

講師 松本智恵美さん、三屋多加江さん

定員 12人(先着)

受講料 1,000円(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾

締切 2月22日(金)

その他 締切日以降のキャンセルは材料代が掛かります

☎ 勤労青少年ホーム (☎65・7221)

子育て講演会

月日 2月22日(金)、29日(金)

時間 午前10時30分～正午

場所 学びの里「めいりん」

テーマ 大きな〇の子育て～心の土台をつくる～

講師 スクールカウンセラー 鈴木 木るみ子さん

対象 乳幼児を子育て中の保護者

受講料 無料

その他 託児を希望する場合は、2月15日までに大野公民館へ電話で連絡

☎ 大野公民館 (☎66・2828)



青年会議所2月公開例会

第五次大野市総合計画の概要を聞いて、意見交換会を行います。

日時 2月9日(金)午後7時15分～8時55分

場所 大野商工会議所

テーマ 原点回帰～愛する地域を知り、大野の未来を語ろう～

定員 20人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話かファクス、電子メールで申し込む

☎ 大野青年会議所

(☎66・1233 FAX65・1444)

メール info@ohno-jc.or.jp

みんなでスポーツヨガ教室

日程 (全5回) 3月1日～29日の(金)

時間 午前10時～11時

場所 上庄公民館

講師 山崎知代美さん

定員 20人(先着)

受講料 1,000円(保険料込み。みんスポクラブ会員は無料)

持ち物 飲み物、バスタオル、タオル、あればヨガマット

締切 2月27日(金)

☎ 上庄公民館 (☎64・1200)

市民学校家庭教育講座

日時 3月3日(金)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

テーマ あーよかったな あなたがいて～「優しさ」という温かい貯金～

講師 教育サポーター 仲島正教さん

受講料 無料

☎ 社会教育課社会教育係 (☎65・5590)

大野地区福祉講演会

日時 3月3日(金)午後2時～3時30分

場所 学びの里「めいりん」

演題 認知症を正しく理解するために

講師 福井県立すこやかシルバー病院看護師 増田直代さん

受講料 無料

☎ 大野公民館(☎66・2828)

おやこで手話体験教室

日程 (全4回) 3月10日～31日の(日)

時間 午前10時～11時30分

場所 下庄公民館

内容 自己紹介やあいさつ、歌を手話で表現(世界に一つだけの花、チューリップなど)

講師 谷口敏子さん

対象 小学生以上とその保護者

定員 8組(先着)

受講料 無料

締切 3月2日(金)

☎ 下庄公民館 (☎66・2142)

市スキー連盟スキー講習

日程 3月3日(金)～4日(土)(2日(金)午後7時出発)

場所 白馬五竜スキー場(長野県白馬村)

定員 20人(先着)

参加料 2万5000円(昼食代は別途)

締切 2月10日(金)

その他 集合場所などは参加者に連絡

☎ クローバースキークラブ事務局 加藤さん (☎090・8701・3356)

募集します

県消費生活モニター

県では、平成24年度福井県消費生活モニターを募集します。

主な活動は、消費生活についての苦情や要望の収集、悪質な販売についての通報などです。詳しくは生活防災課まで問い合わせてください。

応募資格 市内在住の20歳以上

定員 3人

任期 4月1日～平成25年3月31日

締切 2月7日(火)

☎ 生活防災課市民生活係
(☎66・1111 内線464)



ふるさと大使

大野のイメージアップと観光宣伝活動をする「越前おおのふるさと大使」を募集します。

定員 3人

応募資格 市内に在住しているか勤務している18歳から30歳までの人※性別や未婚・既婚は問いません

応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、上半身を写した写真1枚を張り、観光協会へ直接持参するか送付

締切 2月24日(金)

選考 3月上旬に面接を実施

☎ 観光協会 (☎65・5521)

〒912-0081 大野市元町10-23



市民協働推進委員

市では、NPOや地域コミュニティなど市民と市が手を組んで行う協働推進事業を検討するに当たり、大野市市民協働推進委員会の委員を募集します。

この委員会は、具体的な取り組み策の研究や、団体から提案のあった協働事業の審査、実施結果を検証する組織です。会議は、平日の夜間(通常午後7時)、年3回程度開催する予定です。

募集期間 2月1日(火)～20日(金)

応募資格 市内に住所を有する18歳以上で、市が設置する他の審議会等の委員でないこと

任期 委嘱の日から平成26年3月31日まで(2年間)

応募方法 所定の用紙に住所、氏名、性別、応募理由などを記入し、持参かファクス、郵送、電子メール

締切 2月20日(金) (消印有効)

☎ 総務課自治振興室

(☎66・1111 内線244 FAX65・8371)

Eメール jichi@city.fukui-ono.lg.jp

職業訓練センター 各種講座案内

◆パソコン基礎コース

パソコン、ワード、エクセルの基礎内容を学ぶ。

▶Office2007とOffice2010

日程 (全15回) 3月6日～30日の(火)～(金) (3月20日は休講)

時間 午前9時～正午

受講料 2万円

締切 2月28日(火)

その他 Office2007講習のテキスト代は2,100円。Office2010講習のテキスト代は5,250円

◆ゆっくりじっくりエクセル入門2010

エクセル入門の内容をゆっくりと学ぶ。

▶Office2007

日程 (全10回) 2月14日～29日の(火)～(金)

時間 午前9時40分～11時40分

受講料 1万円

締切 2月7日(火)

その他 テキスト代は2,100円

▶Office2010

日程 (全12回) 2月14日～3月2日の(火)～(金)

時間 午前9時40分～11時40分

受講料 1万2000円

締切 2月7日(火)

その他 テキスト代は2,100円

◆エクセル応用2010

さらに応用的なエクセルの操作などを学ぶ。Office2010のソフトを導入したパソコンを使用。

日程 (全10回) 2月29日～3月30日の(火)～(金)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 2月21日(火)

その他 テキスト代は2,100円

◆エクセルビジネス活用編2007

仕事に生かせる関数テクニックを習得し、ビジネスに必須の基本知識も合わせて、エクセルを総合的に学ぶ。Office2007のソフトを導入したパソコンを使用。

日程 (全10回) 2月21日～3月27日の(火)～(金) (3月20日は休講)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 2月9日(火)

その他 テキスト代は2,415円

◆アクセス初級2007

データベースソフト「アクセス」の基本操作を学ぶ。Office2007のソフトを導入したパソコンを使用。

日程 (全10回) 2月22日～3月23日の(火)～(金)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 2月9日(火)

その他 テキスト代は2,100円

☎ 職業訓練センター (☎65・6840)

無料でパソコン使用

IT学習支援コーナーを無料で開放しています。講座の予習・復習などに利用できます。

利用時間 (火) 午後1時～6時

(水) 午後5時～8時

(木) 午前10時～午後5時

お知らせ

相続についての無料相談

福井県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定めています。相続登記や遺言、遺産分割協議など相続についての相談に無料で対応します。

日程 2月1日(火)～29日(火)

場所 県内の各司法書士事務所

相続についての無料相談会

福井県司法書士会では、福井県公共嘱託登記司法書士協会との共催で、相続登記についての無料相談会を開きます。予約は不要です。

日時 2月18日(土)午前10時～午後4時

場所 福井県協ビル(福井市大手3丁目)

☎ 県司法書士会

(☎0776・30・0001)

くらしなんでも相談

法律問題をはじめ、暮らしの中で困っていることに、弁護士や金融の専門家が応えます。

日時 2月18日(土)午前9時～正午
場所 大野労働福祉会館(陽明町4丁目)

相談料 無料

☎ 県労働者福祉協議会

(☎0776・21・5929)

県特定最低賃金の改正

平成23年12月24日から県内に適用される特定最低賃金が改定されました。賃金は時間額です。

▶ 紡績業、化学繊維、織物、染色整理業 718円

▶ 繊維機械、金属加工機械製造業 789円

▶ 電気機械器具製造業(略称) 749円

▶ 各種商品小売業 750円

☎ 福井労働局

(☎0776・22・2691)

明倫学舎入寮生募集

明倫学舎は、東京都武蔵野市の吉祥寺にある福井県出身の男子大学生を対象にした学生寮です。平成24年度の入寮生を募集します。入寮条件など詳しくは明倫学舎に問い合わせてください。

対象 県内に在住する保護者の子で、学舎から通学できる範囲にある大学の平成24年度入学者

募集予定人数 21人(前期10人、後期11人)

寮費 年額28万8000円～31万2000円

願書受付期間 前期：2月13日まで、後期：2月16日～3月13日(必着)

申込用紙 各高校の進路指導室に置いてあります

選考日 前期：2月15日(火)、後期：3月15日(火)

☎ 明倫学舎(☎0422・22・2305)

ホームページ <http://www.meiringakusha.com>

ちくたくく の行事予定

ちく・たくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールヴィオの定休日を除く毎日開いています。(前10～後6:30)

【定休日】8日・22日(水) 【問い合わせは】☎66・3775

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

【1歳3カ月未満児対象】※母子手帳をご持参ください
7日(火)前10～正午

【1歳3カ月以上児対象】※母子手帳をご持参ください
23日(木)前10～正午

♪食育～ひなパーティー ※要申込、10組限定

日時：16日(木)前10～正午

メニュー：「ひし餅風三色ずし・フルーツポンチ」

参加料：300円

持ち物：マスク、三角巾、エプロン、お茶、箸・フォーク

♪ママリフレッシュ講座～「おひな様フラワーアレンジメント」

※要申込、7組限定

日時：24日(金)前10～正午 講師：高瀬美由紀さん
参加料：500円 持ち物：花ばさみ、花持ち帰り用袋

♪子育て講演会 ※大野公民館共催、要申込

日時：1回目 22日(水)前10:30～11:30

2回目 29日(水)前10:30～11:30

場所：学びの里「めいりん」

テーマ：「大きな〇の子育て」

講師：鈴木るみ子さん

♪0～1歳3カ月までのお友達ひろば

7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)

前10～正午

子育て支援センターだより

【問い合わせ】☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆たんぽぽ広場

日時：毎週月～金曜日 前9～後2

場所：地域子育て支援センター(義景保育園内)

《主な行事》

【ことばの相談】1日(水)前10～正午 ことばの教室指導員が対応

【給食試食会】9日(木)前11:30～ 離乳食にも対応、要申込

27日(月)前11:30～ 普通食のみ、要申込

【絵本のおはなし】10日(金)前10:30～11:30、要申込

【保健師による育児相談】13日(月)前10:30～11:30

【誕生会】27日(月)前10:45～ 対象児は要予約

※子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は、図書館・公民館などにあります。また、大野市のホームページからご覧になれます。

☆ほのぼのの広場(公立保育園開放)

日時：7日(火)・21日(火) 前9～11

場所：大野市公立保育園

(春日・あかね・荒島・阪谷・和泉)

※ほのぼのの広場終了後は、たんぽぽ広場をご利用ください。

☆育児相談(電話・面接のほかEメールでも可)

日時：毎週月～金曜日 前9～後5

場所：地域子育て支援センター(義景保育園内)



児童センターの行事予定

●南部児童センター(☎66・2133)	開催日	時 間	備 考
豆まき	3日	後4:30～	誰でも可
おやつ作り(ピザ)	7日	後3:30～	誰でも可、参加料50円
雪灯籠作り	15～17日	後3:30～	誰でも可
ゆうゆうファミリーたいむ(ポーセラーツ)	25日	後1:30～3:30	親子15組、参加料500円、 締切17日

●北部児童センター(☎65・3665)	開催日	時 間	備 考
豆まき	3日	後3:30～	小学生対象
雪中宝探し	9日	後3:30～	小学生対象
バレンタインのお菓子作り	14日	後3:30～	小学生40人、参加料100円、 要申込
毛糸で作ろう(ポンポンマスコット)	21・22日	後3:30～	小学生40人対象、参加料50円、 要申込
縄跳びをしよう	27～29日	後3:30～	小学生対象

●東部児童センター(☎66・5233)	開催日	時 間	備 考
豆まき	3日	後3:30～	誰でも可
縄跳び記録会	9～17日	随時	小学生対象
わくわくクッキング(バレンタインのお菓子)	18日	後1～3	小学生対象、参加料100円、 エプロン・三角巾、締切15日
おひな様作り	20・21日	後3:30～5	小学生30人対象、参加料30円
ジャンボポケモンかるた	27・28日	後4～	誰でも可

●西部児童センター(☎66・0912)	開催日	時 間	備 考
豆まき	3日	後3:30～	小学生対象
毛糸のマスコット作り	6～8日	後3:30～	誰でも可、参加料20円
おやつ会(うどん)	17日	後3:30～	誰でも可、参加料30円
寒中おやつ探し	23日	後4～	小学生対象、参加料30円
トランポリン	毎日	後4～	誰でも可

●和泉児童センター(☎78・2655)	開催日	時 間	備 考
豆まき	3日	後3:30～	誰でも可
雪遊び(そり遊び)	10日	後3:30～	誰でも可、ジャンパー・手袋
わくわく館交流会(昼食作り)	13日	前10～	小学生対象、参加料100円
寒中宝探し	24日	後3:30～	誰でも可、ジャンパー・手袋



**青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)**

☎66・1006

奥越青少年愛護センター
(市役所内)

**教育なんでも相談
110番**

☎66・7717

適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月～土は後7～11、
日祝は前9～後11)

☎#8000(短縮ダイヤル)
または
☎0776・25・9955

ノーテレビ・ノーゲームデーのすすめ

家庭での読み聞かせ —子どもと本を楽しもう—

家庭は、子どもが読書に親しむ習慣を身に付ける最初の間です。皆さんの家庭には、読書の時間が有りますか。

子どもは乳幼児期から、絵本を繰り返し読んでもらうことによって、言葉を覚え、お話を楽しむことを体験します。語りかけてくれる保護者の愛情も伝わります。親子で読書に親しむことを習慣にして、テレビやゲームを消しましょう。

特に就寝前に、テレビやゲームなどを長時間見ていると、音や光の刺激で脳が興奮状態になり、心地よい眠りに入りにくいことが指摘されています。十分な睡眠が子どもにとって、とても大切なことはいふまでもありません。就寝前は、テレビやゲームを消して絵本の読み聞かせをするなど、親子で過ごしてください。

絵本を読んでいると、繰り返し同じ本を読んでもせがまれることもあります。そんなときは、できる限り何度でも読んで、お気に入りの本が見つかった喜びを一緒に楽しんでください。読むときには、声色を変えたり、感情を込めて抑揚を付けたりして読む必要はありません。大げ

さな表現は、かえって子どもがお話を楽しむ妨げになります。ゆっくりと楽しみながら、自然に読み聞かせてください。

昨年、保育園や幼稚園などで実施したアンケートによると、子どもの読書について関心の低い家庭が有るという意見が寄せられました。何かと忙しい日々の中で、このような時間を持つことは難しいかもしれませんが、子どもの健康的な成長のため、子どもと一緒に絵本を楽しむことをお勧めします。



読書のススメ



『寄りそ医』

中村伸一 著
メディアファクトリー 刊

著者は、福井県の旧名田庄村に診療所の医師として赴任して以来、この地域に根ざした医療活動を行っています。

この本では、長年の活動を通して、患者と医師の関係や地域医療の在り方を自ら考え、行動していく様子を語っています。医師が少ない状況を、住民に寄り添い、支え合いながら乗り越えていく。その原動力がどこにあるのかを、教えてください。

著者は、昨年、大野市内で講演をしていますので、ご存知の方も多いでしょう。軽快な語り口の文章を楽しんでください。

みんなの図書館

新着図書

フンフクシヨウ

部屋とこころのシンプルな掃除(ドミニク・ローホー)世界の聖地(松岡絵里)寺田寅彦(池内う)人生を我が家で終える松井英男(かむ・飲み込むが難しい人の食事(藤谷順子)もうビートル傘は買わない(大坪一枝)ごまと作るお父さんのおつまみ(ごま)君のいない食卓(川本三郎)つける手品(ゆうきとも)

ライクシヨウ

もういちど生まれる(朝井リョウ)お別れの、そのあとで伊藤たかみ(北の五稜星(植松三十里)極北ラプソディ(海堂尊)あなたの子(角田光代)遠き折り(築山桂)あの川のほとりで(シヨウ・アーヴィング)

【児童書】

中学生でもわかる経済学(永濱利廣)セコイア世界でいちばん高い木のはなし(ジェイソン・チン)えいごまどさん(まどみちお)天游(中川なをみ)クラークの島(エヴァ・イボットソン)小さなバイキングビッケビッケと赤い目のバイキング(ルーネル・ヨンソン)マキちゃんのえにつき(いせひでこ)

【絵本】

へびのみこんだなにのみこんだ(TUPPERA TUPPERA)ターシャのかずのほん(ターシャ・テューダー)川のうた(ラングストン・ヒューズ)なにかわたしにできることは?(ホセ・カンパナリ)おばけサーカス(佐野洋子)



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する方は
情報広報課まで ☎0779・66・1111

伝統受け継ぎ表現力と自分磨き

勝山南高校・奥越明成高校合同演劇部



昨年の大会で発表した演目は「今日もこんなに星が降る」



昨年4月に開校した奥越明成高校には、いくつかの新しい部活動も誕生しました。その内の一つ演劇部は、男子生徒2人と女子生徒5人の計7人が所属しています。勝山南高校の「先輩」として活動しています。

勝山南高校の演劇部は、昨年度まで3年連続で県高等学校演劇祭の金賞を受賞している名門で、平成20年には、中部6県の代表として全国大会に出場した経験もあります。

伝統を脈々と受け継ぐ合同演劇部は、昨年9月に開かれた県演劇祭で金賞を受賞。12月24日から27日まで三重市で開かれた第64回中部日本高等学校演劇大会に県代表として出場し、奨励賞を受賞しました。

普段の練習は、午後4時から4時間程度行っています。奥越明成高校の教諭が毎日、勝山南高校へ生徒を

引率。11人で稽古を重ねています。年間に演じる作品はだいたい3本で、演劇を披露する機会は、両校の文化祭や奥越地区4高校文化祭の合同発表会、大会など10回程度あるそうです。

取材した1月7日は、平成24年の「稽古初め」でした。改めて中部大会の反省会が行われた中で、勝山南高校の山本成美部長は「緊張したけど、楽しく演じることができた」。奥越明成高校1年の油谷友幸君は「最初はすごく緊張したけど、徐々に楽しく演じることができた。この9カ月間は、時間が経つのが本当に早かった」と話してくれました。

勝山南高校顧問の川村信治教諭は「演劇は、表現力だけでなく、人間性や学力なども磨かれ育ちます。全国大会出場という『高み』を目指す、部員一丸となつていくからこの楽しさがあります」と話してくれました。

無料ストレス相談

悩んでいることを専門のカウンセラーに相談してみませんか。時間は1人30分程度で、事前に電話予約した人を優先します。

月日 2月9日(木)、23日(木)

時間 午前9時30分～午後4時

場所 市役所内

☎ 社会福祉課社会福祉係
(☎66・1111内線472)

エレクトーンミニコンサート in ヴィオ

2月26日(日)
PM1:30～

ぷっぴるも
まっています～

みんな 聴きにきてね～!

ヤマハ
わくわく
体験教室



お問い合わせは
あしはら楽器
65-6888

★日時等 お気軽にお問い合わせ下さい

地域の皆様のための 安心葬儀

公益会館 パルティア

大野市新庄6-33
TEL0779-65-0450

株奥越公益社

大野市日吉町24-2
TEL0779-66-2402
<http://www.partear.jp>

パルティア
会員募集中



山本 幸臣さん (ゆきおみ) (日体大・伏石出身22歳)

大野高校出身の山本さんは、現在、日本体育大学の4年生で、スキー部に所属しています。県内アルペンスキー競技の有望選手として高校時代から活躍し、大学進学後は毎年大きな大会で入賞を果たしてきました。最高学年となった今シーズンは、スキー部のアルペンチーフも務め、高い意識で練習に取り組んできたそうです。シーズン初レースとして挑んだ全日本学生チャンピオンスキー大会(1月6日～9日・長野県の志賀高原スキー場)では、大回転で6位、回転で4位入賞と好調なスタートを切りました。

学生生活最後のシーズンにける山本選手に、意気込みやアルペン競技の魅力について聞きました。

ースキーを始めた時期と部活動の内容は

小学1年生から始めました。6年生のころから好成績を残せるようになって、競技が楽しくなりました。日本体育大学のスキー部は、4月から活動が始まります。10月まで週6日厳しい陸上トレーニングを行って、11月からは約1カ月間海外遠征を行います。今シーズンは韓国へ行きました。12月からは、全国各地で開かれるレースに出場しています。

ー初レースで、入賞しました。手応えはありますか

自分の好きなコースは緩斜面ですが、学生チャンピオン大会のコースは急斜面でした。そのコースで結果を残せたことは、自信になります。

ーアルペンスキー競技の魅力について

100分の1秒を競う感覚です。強豪選手はそれぞれ自身のスキー技術を確立していて、



勝敗は“ミスしない”ことに掛かってきます。スキーの技術は、徹底的に練習して自分の体に染み込ませないと、試合で生かすことができません。日本体育大学に進学後、専属コーチの指導を受けたり、海外で練習したりと整った環境で練習できたこともあり、昨シーズン末に自分の滑りを確立できたと感じています。

自分が得意としている大回転種目は、2本合計のタイムを競い、1本が約60秒程度の世界です。この60秒間をいかにミスしないで滑ることができるかが課題であり、魅力でもあります。試合は多くの競技者が滑走するため、雪面が荒れて「でこぼこ」ができます。1本目に好成績を残した人ほど、2本目は遅い順番で滑走するため、悪条件のコースに挑むことになりますが、ミスなく滑ることができたら優勝も狙えると感じています。

ー今シーズンの目標は

学生最大の大会である全日本学生スキー選手権大会で優勝することです。日本体育大学スキー部は最近低迷しているので、優勝して後輩たちに「道を開きたい」と思っています。また、国民体育大会でも入賞したいです。

ー将来の夢はありますか

本格的な競技者生活は、今シーズンで終わりますが、今まで支えてくれた家族には、本当に感謝しています。だからこそ、結果を出したいですね。

大学卒業後は、地元に戻って教員を目指します。全国の舞台で活躍できるアルペンスキー選手を育成するのが夢です。



県クラブ対抗スキー大会のスラローム競技成年男子Aの部で優勝(1月14日 九頭竜スキー場)

アルペンスキー学生最後のシーズン
高い意識で目指すは頂点

新成人は381人

平成24年成人式が1月8日、文化会館で開かれました。平成3年4月2日から4年4月1日までに生まれた381人のうち、323人が出席。式典の後、抽選会や出身中学校ごとの記念撮影などが行われ、参加者は同級生との再会を楽しんでいました。



新成人を代表して誓いの言葉を述べる田崎新さん^{あらた}



中学3年生時担任の恩師と対面



教育理念を首唱した松田宗さん^{そつ}



在宅医療充実に向けて 多職種関係者が“初”交流



1月19日、大野市在宅医療関係者交流会が保健センターで開かれました。医師会や歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、障害者相談支援センター、ケアマネージャー、地域包括支援センター、県奥越健康福祉センターなど各関係機関の約70人が参加。市が行っている在宅医療連携拠点事業の説明や、各関係機関からの情報提供の後、グループに分かれて議論が交わされました。

助言者の福井大学医学部：山村修医師は、「他職種の人たちが集まり議論できたことは大きな第一歩」と話しました。



話題のひろば

被災児童に文具とメッセージ

東京電力福島第一原発事故の影響を受けた福島県南相馬市にある小高^{おたか}小学校の児童たちを支援しようと、阪谷小学校は12月20日、文具や本を同校に贈りました。6年生が中心となり、全校児童52人から文房具や本を募ったところ、鉛筆類が166本と児童書などの本が123冊、消しゴムが22個集まりました。児童たちは、メッセージカードも添えて、一刻も早い復興を願っていました。



寒い冬には伝統の保存食

12月27日、おいしい冬の保存食づくり講座が、学びの里「めいりん」で開かれました。28人の参加者は、講師の山崎道子さんから説明を受けながらにしんやニンジン^{にんじん}を切った後、事前に準備してあったダイコンの塩漬けと甘酒を和えて、おいしい「にしん漬け」を作りました。

地下水保全に役立ててと100万円

12月27日、ニチコン株式会社から市に地下水保全を目的とした100万円の寄付があり、関弘治富田工場長から岡田市長に手渡されました。ニチコン株式会社からは、平成12年度から毎年貴重な寄付を受けています。市では寄付金を地下水保全基金に積み立て、地下水保全の事業に活用していきます。



校歌斉唱⑥ 下庄小学校



校歌

作詞 岩崎 正
作曲 松島 功

連なりめぐる 山波の
四季の香りの 影うつし
清い流れの 会う所
歴史ゆかしい 下の庄
ここに聳える 学び舎は
我等が下庄 小学校
学び伝える 人波の
清いこころの 影うつし
愛と誠に 結ばれて
くらしを創る 学の道
雄々しく進む 学び舎は
我等が下庄 小学校
(二番省略)



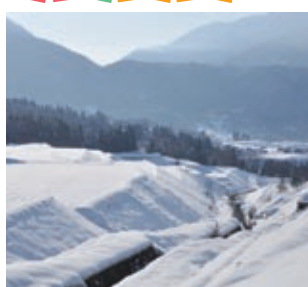
調べたことをゲームにして
地域の人たちと交流する児童

下庄小学校は、明治時代に創立された庄林、友江、小矢戸、中野小学校などが移転、統合し、昭和22年4月に現在の下庄小学校になりました。
校歌は、昭和48年8月に創立100周年を記念してつくられ、詩は、当時の校長先生が担当しました。
下庄小学校では、児童会の縦割班活動を通して大野(下庄)の歴史や自然などについて調査しています。調査結果は、地域の人たちも招待して班ごとに発表しました。

編集後記

冬の一大イベントとして定着した越前おおのの冬物語。雪見灯ろうの明かりで幻想的な空間が生まれ、越前大野城を背に冬花火が映えます。広報担当になって3年間、冬物語を取材して感じたことがあります。「多くの市民ボランティアによって製作される雪見灯ろうは、気温が寒くなるほど心を温かくする光を放つ」。今年も楽しみます。

今月のスタンプ



棚田の雪化粧

市民のうごき

平成24年1月1日現在(前月比)

世帯数	11,985世帯 (-17世帯)
人口	36,607人 (-68人)
〈男〉	17,410人 (-40人)
〈女〉	19,197人 (-28人)

◆12月中の内訳

転入	30人	出生	13人
転出	71人	死亡	40人



「不慮の事故」。過去50年間、14歳の子どもの死亡原因のトップだ。その背後には、死亡に至らないが後遺症が残った事故、長期入院や通院の事故、家庭で手当した事故など、おびただしい事故がある▼平成19年人口動態統計によると、14歳の不慮の事故は、交通事故35割、溺死・溺水23割(うち半数が家庭内の浴槽、トイレで)、窒息19割、煙・火・火災9割、転落・転倒9割など。家庭内の事故の8割は親がそばにいないという。親が見ていても事故は起きる。「事故に気をつけて」「子どもから目を離さないで」の注意だけではハ事故は減らない▼子どもは日々成長する。思いもよらない動きをすることも多くある。ママたちのヒヤリ体験から。「昨日できなかったことが、今日できるようになる」。行動範囲も広い。「寝返りしなくても、足バタバタで移動」「寝返りだけで、遠くまで移動」「はいはいでも、階段は登れる」「仰向けに寝かせていたはずが、うつぶせに」「子どもの手は予想以上に伸びる」▼身体的特徴もある。「赤ちゃんの頭は重い」「子どもは、水かさが増えても溺れる」。大きい浴室の危険性。「お風呂のフタは、ずれることがある」「小さい兄弟をあてにしてはいけない」「水を張っていなくても、浴室は危険」……▼炊飯器の蒸気やポットのお湯によるやけどもある。事故の全てを親の不注意にせず、事故の詳細なデータを集め、メーカーに何が危険かを正しく伝えることも大切だ。(M・Y)